



Software library

セットアップガイド

『Web License System』

UNION SYSTEM Inc.

ご 注 意

- (1) 本商品の内容の一部または全部を、無断で複写、改造する事は禁止されています。
- (2) 本商品の内容に関しては予告なしに変更することがあります。なお、プログラムの画面を表す図等については、一部実際と異なる場合があります。
- (3) 本商品の内容につきましては、万全を期して作成いたしました。が、万一お気づきの点、ご不審な点や誤り、記載もれなどありましたら、弊社サポートセンターまたは販売店へご連絡ください。
- (4) 運用に際しては、プログラム等表現されている内容および付属のマニュアルの内容を十分ご理解いただいた上でご利用ください。
- (5) 運用した結果の影響については、(3)、(4)の項にかかわらず、生ずる利益または損失について当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) また、(5)項に伴い、お使いのコンピューター環境およびデータの保証は一切できかねますのでご了承ください。
- (7) 本商品は日本国内仕様であり、日本国外の規格等には準拠しておりません。
本商品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は日本国外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
 - ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 - ・ Windows の正式名称は Microsoft Windows Operating System です。その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

はじめに

このたびは、弊社が提供するソフトウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、コンピューターに初めてソフトウェアをセットアップして利用される方 および 追加購入などでソフトウェアを追加でセットアップされる方を対象に、セットアップの操作手順と『Web License System』の機能と使用方法について説明しています。

これからソフトウェアを、正常に末永くご使用いただくために、必ずお読みください。なお、コンピューターはインターネットに接続できる状態で、正常に動作していることとして説明しています。

表記法

本書は次の表記法で記述しています。

表記	説明
Webサイト	弊社のWebサイト「ユニオンシステム株式会社 お客様サポート」を表します。 URL : http://www.unions.co.jp/dqs/
ソフトウェア アプリケーション	弊社が提供するアプリケーションプログラムおよび、その機能を表します。
ライセンス	ソフトウェアおよび弊社が提供するシステムを利用する権利です。
クリック	マウスの左ボタンを押して、すぐに離すこと。
ダブルクリック	マウスの左ボタンをすばやく2回クリックすること。
本書 P. ##	本書の参照ページ番号を示します。

記号の説明



操作の注意事項です。



間違わないように確認してください。



操作のヒント、アドバイスです。

目 次

はじめに	1
1 セットアップを始める前に	3
セットアップに回数制限はありません	3
ライセンスについて	3
アプリケーションご利用の前に	3
2 『Web License System』について	4
概 要	4
セキュリティ・トラブル対策	4
動作環境	4
3 アプリケーションのセットアップ	5
標準セットアップ	8
カスタムセットアップ	12
アプリケーションの追加・削除	13
4 アプリケーションの削除	15
単独セットアップのアプリケーション	15
全アプリケーションの一括削除	16
5 アプリケーションのアップデート	17
6 ライセンスマネージャ	21
ライセンスの取得と返却	21
ライセンス管理の補助機能	23
(1) ライセンスの使用状況の確認	24
(2) ライセンスの使用ログ（履歴）の確認	24
(3) ご契約アプリケーションの一覧	24
管理者メニュー	25
(1) パスワードとライセンス保持期間の変更	25
(2) 期限付きソフトの申し込み（『UNION ASP System』の利用）	26
(3) 期限付きソフト申込み履歴	27
7 アプリケーションの起動と終了	28
アプリケーションの起動	28
アプリケーションの終了	29
8 トラブルシューティング	30

1 セットアップを始める前に

セットアップを始める前に、パッケージに付属する説明書をよくお読みください。

『Web License System』の概要をご理解ください（本書P.4）。

セットアップでトラブルが生じた場合、本書P.30「8 トラブルシューティング」をお読みください。

セットアップに回数制限はありません

アプリケーションのセットアップは、ライセンス数やコンピューターの台数等による回数制限はありません。アプリケーションを実行するコンピューターは、セットアップしたコンピューターの中から自由に選ぶことができます。

ライセンスについて

ライセンスとは、弊社が提供するアプリケーションおよびシステムを利用する権利のことです。

ご購入いただいたライセンスは「ライセンス管理サーバー」に登録されます。

「ライセンス管理サーバー」から、ネットワークを介してお客様のコンピューターに取得することで、あらかじめセットアップしておいたアプリケーションが実行できます。

ライセンスの数分だけ、異なるコンピューターで同時に実行できます。

※ネットワークは、正常に動作するよう運用できているものとします。

※弊社サポートセンターでは、ネットワーク関連のトラブルについて調査、返答できませんので、ご了承ください。

アプリケーションご利用の前に

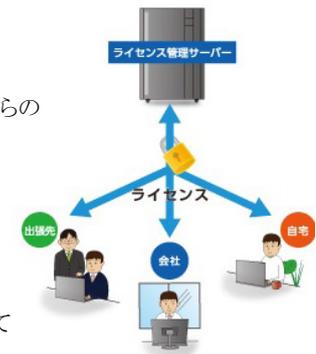
アプリケーションの利用に際して、あらかじめ行うのは次の作業です。

- ネットワーク接続
インターネットに接続できる状態にしてください。
- ユーザーID とパスワードの確認
セットアップやライセンスの取得、Web サイトの利用には、ユーザーID とパスワードが必要です。
「ユーザーID、パスワードのご案内」を用意し、お間違えのないようご注意ください。
- セットアップ
コンピューターにアプリケーションをセットアップします。
- ライセンスの取得
『ライセンスマネージャ』を使って、ライセンスを取得します。

2 『Web License System』 について

概要

- (1) 『Web License System』とは、インターネットでライセンスを管理し、使用したいときにコンピューターに取得してアプリケーションを利用するシステムです。
- (2) ご購入いただいたライセンスは、弊社の「ライセンス管理サーバー」でお預かりします。
- (3) 『ライセンスマネージャ』というソフトウェアを実行して、「ライセンス管理サーバー」から「お客様のコンピューター」にライセンスを取得します。また、取得しているライセンスを返却します(本書P. 21)。
ライセンスはコンピューターに保持できますが、ライセンスを取得した日から設定された期限(日数)で自動的に消去され、「ライセンス管理サーバー」に復活します。
- (4) インターネットに接続できる環境があれば、会社で、自宅で、出先でライセンスを取得し、アプリケーションが利用できます。
- (5) 『ライセンスマネージャ』では、ライセンスの取得・返却だけでなく、起動時に弊社からのお知らせを表示します。また、アプリケーションの導入状況、ご利用状況が確認できます(本書P. 23)。また、管理者メニューで、ログインパスワードやライセンスの保持期限などが設定できます。さらに、ライセンスの利用状況が分かるため、効率的な管理ができます(本書P. 25)。
- (6) お客様のコンピューターのトラブルにより、ライセンスが破損した場合は、弊社にてライセンスの復旧作業を行います。ただし復旧作業は、弊社営業時間内に限らせていただきます。
※ セットアップディスクによる再セットアップが必要な場合があります。
- (7) アプリケーションを有料でレンタルできるサービス『UNION ASP System』が利用できます(本書P. 26)。実物件での長期導入検討や暫定的にライセンスを増やす場合など、必要なときすぐにご利用できます。
※ 『Web License System』をお使いのお客様はすぐにご利用いただけます。



セキュリティ・トラブル対策

- (1) 『ライセンスマネージャ』には、ソースプログラム検証サービス『InspectPro』(株式会社日立ソリューションズ)を導入して、セキュリティの脆弱性および信頼性にかかわる欠陥が無いことを確認しています。また、ライセンスの取得・返却時のデータ通信は、合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティのSSL暗号化通信を採用し、さらに弊社独自の暗号化処理を施しています。
- (2) 「ライセンス管理サーバー」を設置しているデータセンターとは24時間態勢の復旧契約を結んでいます。データセンターは、免震構造でコンピューター用の窒素消火設備や非常用発電機を装備しています。また、ライセンス管理用のサーバーとトラブル時の情報発信用のサーバーを別々のデータセンターに設置しています。万が一、サーバーがダウンした場合は、緊急用ライセンスを発行し、Webサイトおよび『ライセンスマネージャ』に対処方法を掲載します。
※セキュリティ・トラブル対策は予告なく更新・改善する場合がございます。

動作環境

- (1) インターネットに接続できる環境(USBプロテクト版をご利用の場合を除く)。
- (2) DVD-RまたはDVD-ROMが再生できる環境。
- (3) Windows7, Windows8.1, Windows10のうち、いずれかのOSが正常に動作する環境。なお、『Super Build/SS7』、『SS21/3D・DynamicPRO』の実行には、64bitOSが動作する環境が必要です。
- (4) 対応アプリケーションはDVD Release6.00で収録されるバージョン以降が対象となります。
- (5) アプリケーションを最新の状態でお使いいただくには、『Super Build 総合メンテナンス』または『Super Build 個別メンテナンス』のご契約が必要です。

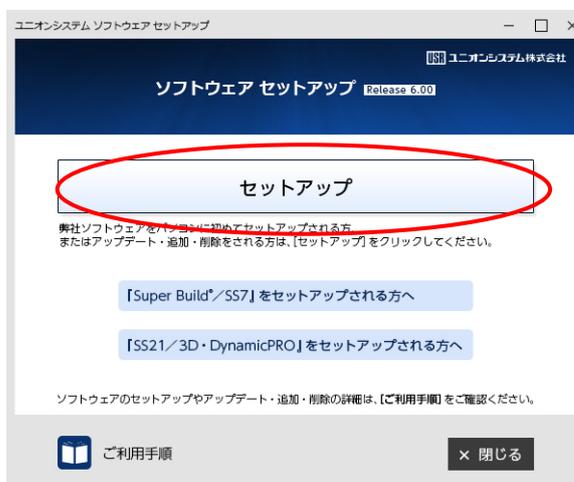
3 アプリケーションのセットアップ

- コンピューターにアプリケーションを初めてセットアップする場合、以下の操作手順になります。
- すでにアプリケーションがセットアップ済みのコンピューターに、他のアプリケーションをセットアップする場合は、本書 P. 13 「アプリケーションの追加・削除」を参照してください。



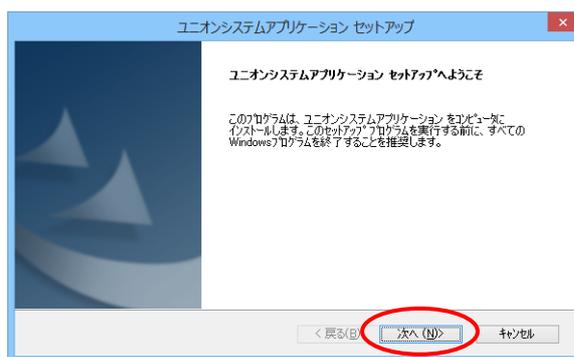
1. Windowsを起動します。
2. コンピューターのDVDドライブに、セットアップディスクを挿入します。
3. お使いのコンピューターによっては、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) による警告メッセージが表示される場合があります (OSや環境により表示画面が異なります)。

[はい]をクリックして、進んでください。
(実際の画面に応じて操作してください)

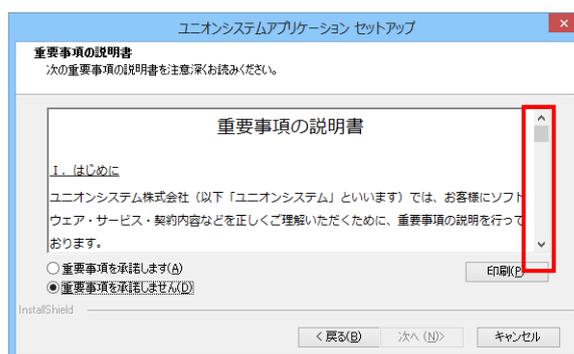


4. しばらくすると左の画面が表示されます。
[セットアップ]をクリックします。

すでにアプリケーションがセットアップ済みのコンピューターに、『Super Build/SS7』または『SS21/3D・DynamicPRO』をセットアップする場合は、『『Super Build/SS7』をセットアップされる方へ』または『『SS21/3D・DynamicPRO』をセットアップされる方へ』をクリックして、本書 P. 17 「5 アプリケーションのアップデート」を参照してください。

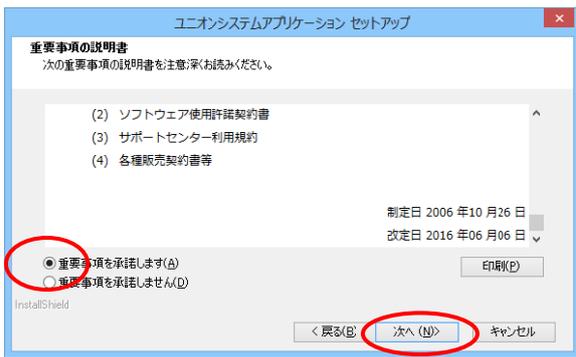


5. セットアッププログラムが起動します。
[次へ]をクリックします。

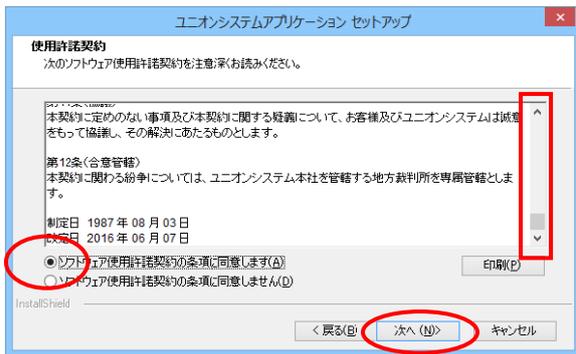


6. 重要事項の説明書が表示されます。スクロールバーを下に動かして、最後までお読みください。

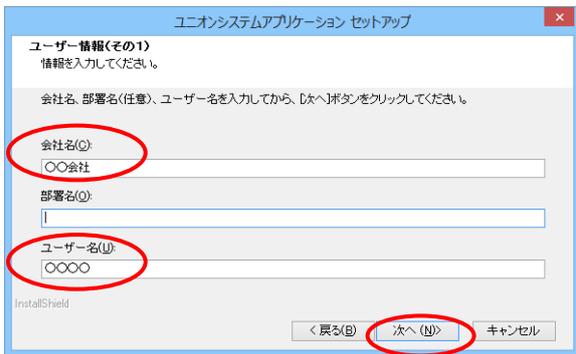
3 アプリケーションのセットアップ



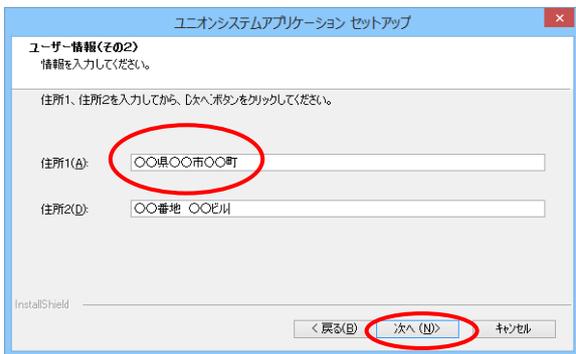
7. “重要事項を承諾します”をクリックして、[次へ]をクリックします。



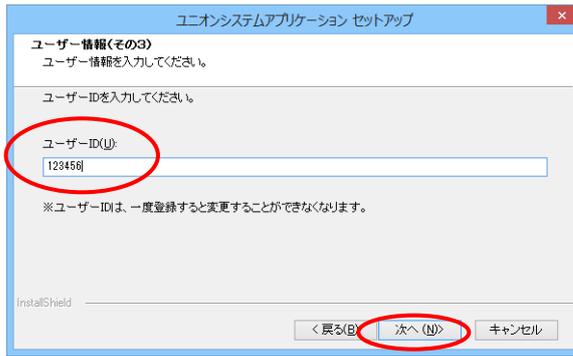
8. ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。スクロールバーを下に動かし、最後までお読みください。
9. “ソフトウェア使用許諾契約の条項に同意します”をクリックして、[次へ]をクリックします。



10. ユーザー情報(その1)の登録画面になります。ここでは、会社名(必須入力) 部署名(任意入力) ユーザー名(必須入力) を入力し、[次へ]をクリックします。



11. ユーザー情報(その2)の登録画面になります。住所1(必須入力) 住所2(任意入力) を入力し、[次へ]をクリックします。

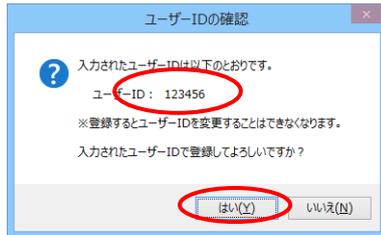


12. ユーザー情報(その3)の登録画面になります。お客様を識別する「ユーザーID」を入力します。

「ユーザーID、パスワードのご案内」とおり、間違わないように入力し、[次へ]をクリックします。ユーザーIDは6桁の数字です。



2度目以上のセットアップの場合、すでに登録されているユーザーIDの確認になります。変更できません。



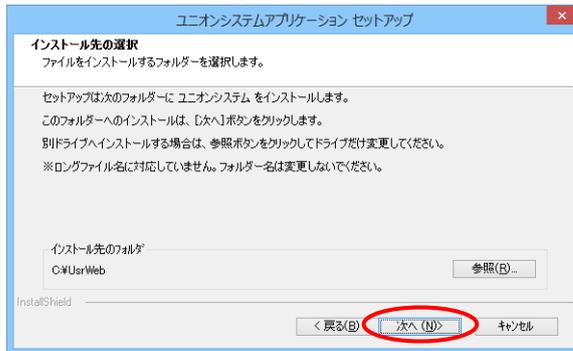
13. ユーザーIDの確認画面です。

一度登録すると変更できません。十分に確認してください。



[いいえ]をクリックすると前の画面に戻って訂正できます。

よければ、[はい] をクリックします。



14. インストール先を選択します。

任意のドライブに変更できますが、初期値で 사용되는ことを推奨します。

初期値は、C:\UserWebです。

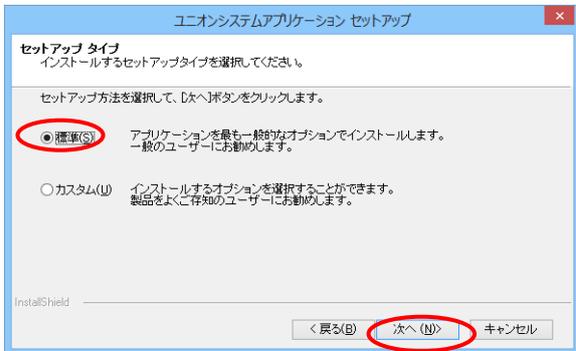
よければ[次へ]をクリックします。



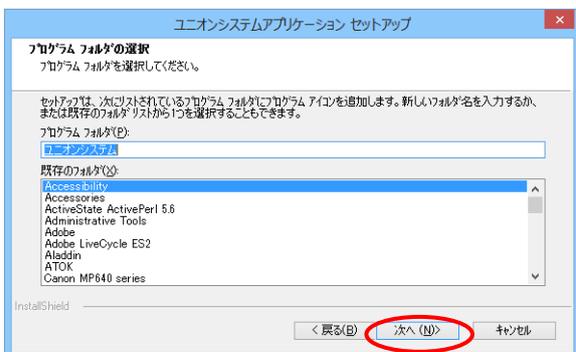
ロングファイル名は使用できません。半角英数で8文字以内のフォルダ名にしてください。

標準セットアップ

標準的なアプリケーション（購入していないアプリケーションを含む）を自動的にセットアップします。必要なアプリケーションだけをセットアップするときは、本書P.12「カスタムセットアップ」に進んでください。

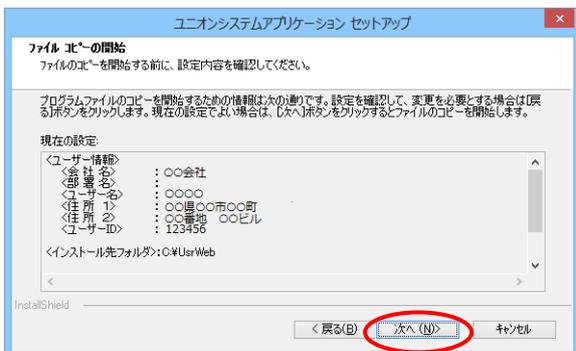


15. “標準”が選択されていることを確認して、[次へ]をクリックします。

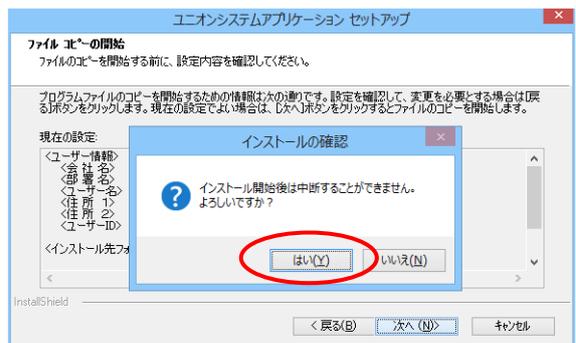


16. プログラムフォルダの名称を設定します。

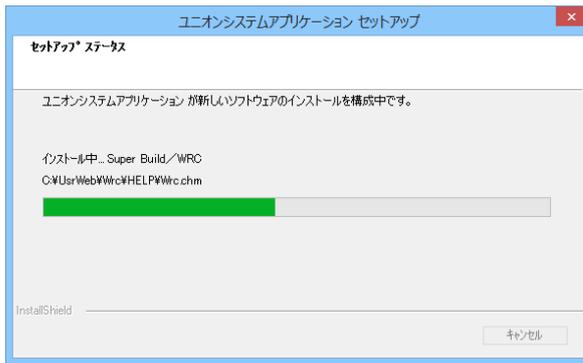
任意に設定できますが、初期値で使用されることを推奨します。
[次へ]をクリックします。



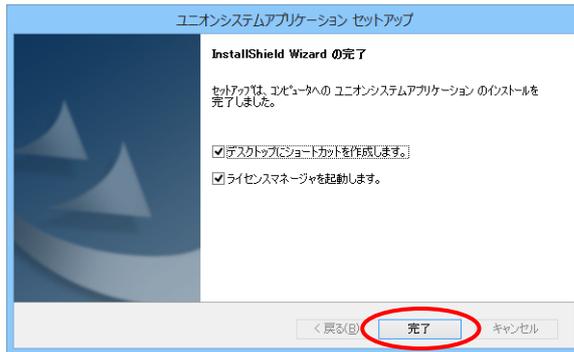
17. ここまで入力した内容を確認します。
訂正があれば、[戻る]をクリックします。
よければ[次へ]をクリックします。



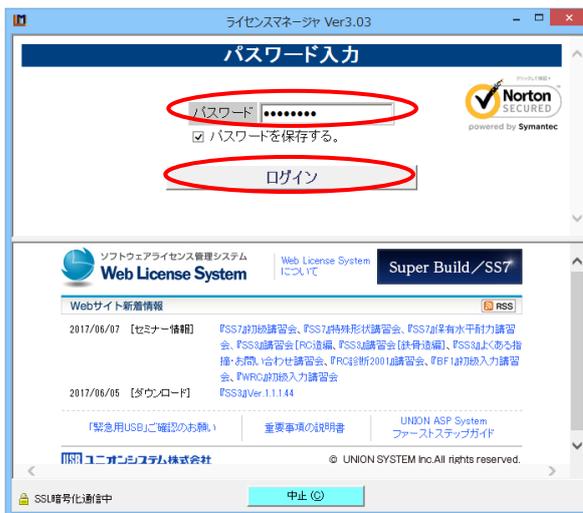
18. インストールは中断できません。
よければ[はい]をクリックします。



19. インストールが始まります。
途中で、電源を切ったり、アプリケーションを起動したりしないでください。



20. ライセンスマネージャを起動し、ライセンス管理サーバーに接続してお客様を認証しますので、このまま [完了] をクリックします。

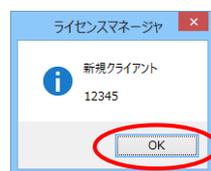


21. お客様のパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。



アルファベットの大文字小文字の区別に注意してください。

”パスワードを保存する”にチェックを付けると、次回からパスワード入力が省略できます。



22. 初めて「ライセンス管理サーバー」に接続した場合は、新規クライアントとして登録したことを示す画面が表示されますので、[OK] をクリックします。
一度認証されると次からは表示されません。

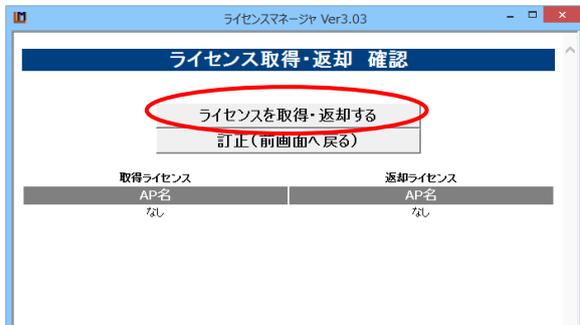
3 アプリケーションのセットアップ



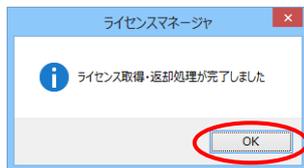
お使いの環境により表示内容は異なります。

23. 購入したライセンスの一覧が表示されます。
[取得・返却の確認] をクリックします。

表示内容については、本書P. 22「【表示内容と機能】」を参照してください。



24. [ライセンスを取得・返却する] をクリックします。



25. [OK] をクリックします。



手順20の[完了]の画面が後ろに残っています。
無視して、次の操作に進んでください。



お使いの環境により表示内容は異なります。

26. 引き続き、自動アップデートを始めます。

[次へ] をクリックします。

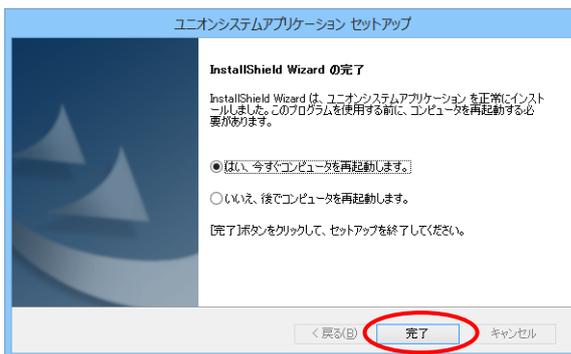


27. お使いの環境によりませんが、5から10分程度 要します。



28. 自動アップデートが終了すると、ショートカットを作成します。

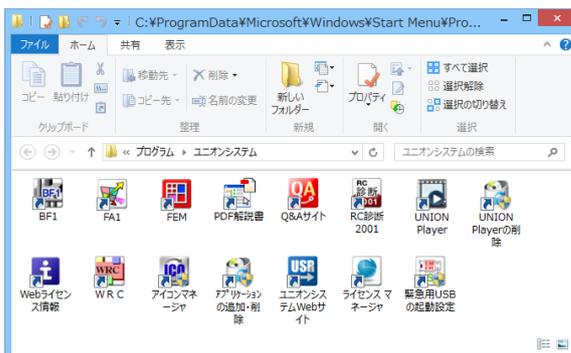
[次へ]をクリックします。



29. これでアップデートが終了しました。セットアップを完了するため、コンピュータを再起動してください。

[完了]をクリックします。

コンピュータが再起動しますので、しばらくお待ちください。



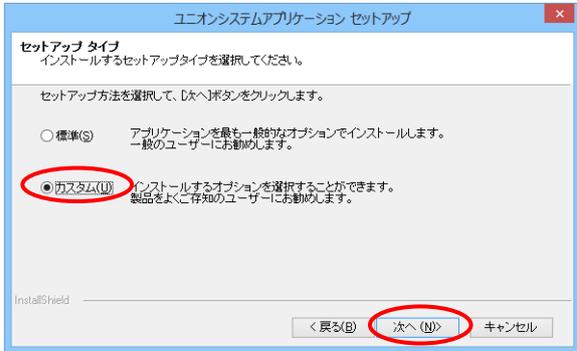
30. デスクトップとスタートメニューにアプリケーションが登録されました。これでセットアップは終了です。



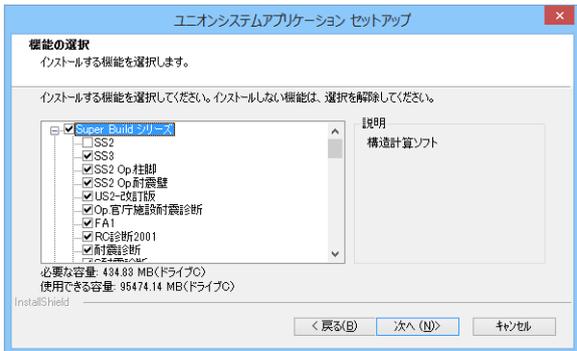
引き続き、『Super Build/SS7』および『SS21/3D・DynamicPRO』をセットアップする場合は、本書P. 17「5 アプリケーションのアップデート」を参考にセットアップします。

カスタムセットアップ

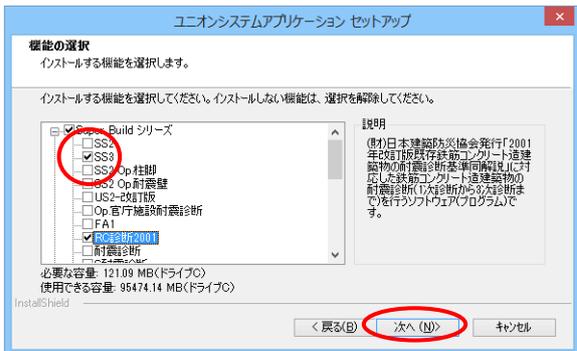
必要なアプリケーションだけをセットアップする場合は“カスタム”にして、セットアップするアプリケーションを選びます（本書 P.7 手順 14 の続き）。



15. “カスタム” をクリックします。
16. [次へ] をクリックします。



17. “標準”でセットアップされるアプリケーションに☑が付いた状態です(初期設定)。
☑付きのアプリケーションがセットアップされます。



18. ☐をクリックして、セットアップするアプリケーションを選択します。
+、- でシリーズを閉じたり、開いたりできます。



すべてのアプリケーションを外しても『Web License System』に必要な『ライセンスマネージャ』などはセットアップされます。

19. 選択が終われば[次へ]をクリックします。
20. 以降の操作は“標準”と同じです。
本書 P.8 手順16「プログラムフォルダの名称を設定」から操作を続けてください。

アプリケーションの追加・削除

すでにアプリケーションがセットアップ済みのコンピューターに、未セットアップのアプリケーションをセットアップする場合、また不要となったアプリケーションを削除する場合は、ここで説明する操作を行います。

『Super Build/SS7』または『SS21/3D・DynamicPRO』をセットアップする場合は、ここで説明する操作ではありません。本書P.17「5 アプリケーションのアップデート」を参照してください。

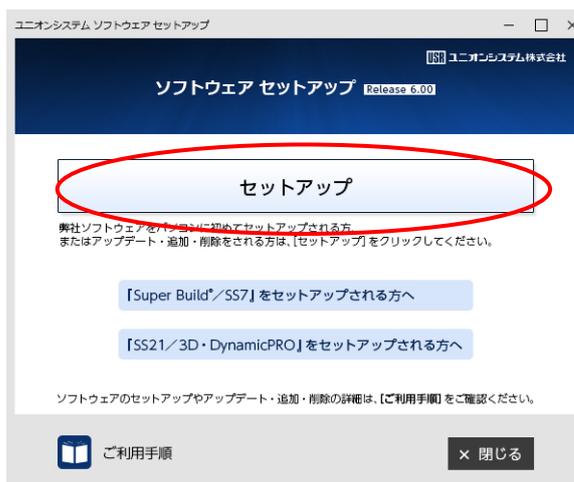


ライセンスを保持した状態では操作できません。あらかじめ保持しているライセンスをすべて返却してから、行ってください（本書P.21「ライセンスの取得と返却」参照）。



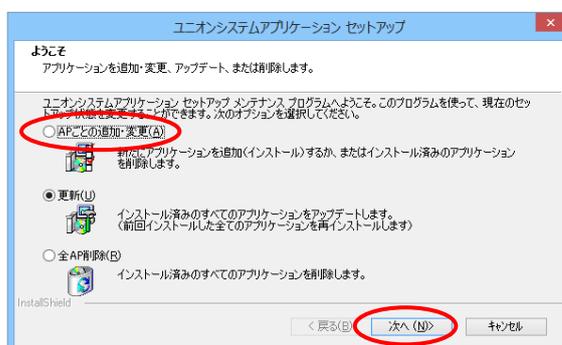
1. Windowsを起動します。
2. コンピューターのDVDドライブに、セットアップディスクを挿入します。
3. お使いのコンピューターによっては、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) による警告メッセージが表示される場合があります (OSや環境により表示画面が異なります)。

[はい]をクリックして、進んでください。
(実際の画面に応じて操作してください)



4. しばらくすると左の画面が表示されます。

[セットアップ]をクリックします。

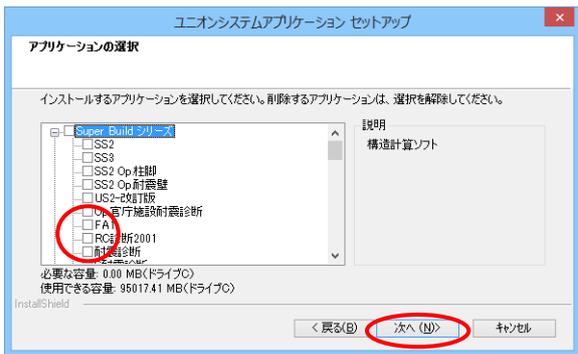


5. "APごとの追加・変更"をクリックします。

● 淡色表示され選択できない場合は、"更新"をクリックして、[次へ]をクリックし、本書P.9手順20 から操作してください。

6. [次へ]をクリックします。

3 アプリケーションのセットアップ

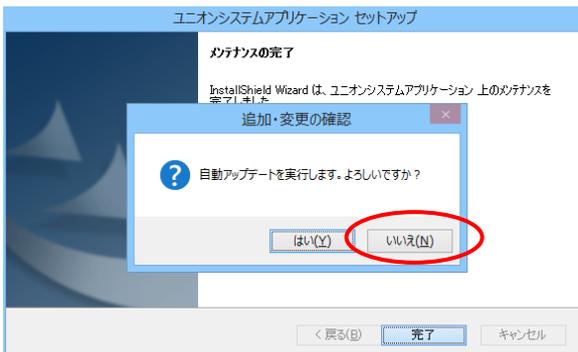
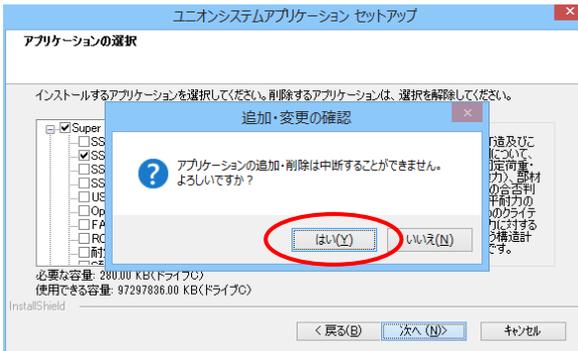


7. セットアップされているアプリケーションに☑が付いた状態になっています。

8. ☑をクリックして、チェックを外せばアプリケーションは削除されます。
☐をクリックして、チェックを付ければアプリケーションはセットアップされます。
+、- でシリーズを開いたり、閉じたりできます。

9. 選択が終われば[次へ]をクリックします。

10. アプリケーションの追加・削除は中断できません。よければ[はい]をクリックします。



11. 以降の操作は、本書P.9 手順20 から操作を続けてください。なお、手順26 の前に、左の画面が表示されますので、アップデートが不要な場合は、[いいえ]をクリックして、手順28 へ進みます。

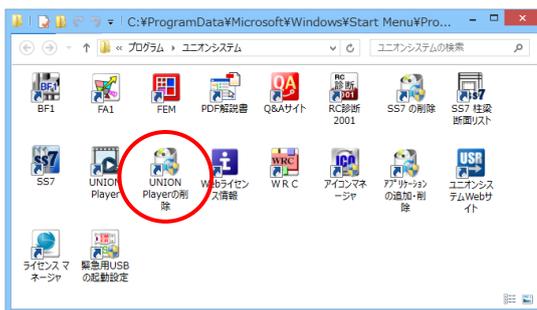
4 アプリケーションの削除

すべてのアプリケーションを一括で削除するには、先にアプリケーション名に“削除”が付いているショートカットがあるアプリケーション（単独セットアップのアプリケーション）を削除する必要があります。

単独セットアップのアプリケーション

ここでは『UNION Player の削除』を例に、アプリケーション名に“削除”が付いているショートカットがある、単独セットアップのアプリケーションを削除する手順を説明します。

それ以外の（セットアップディスクを使ってセットアップした）アプリケーションを削除する場合は、本書 P. 13 「アプリケーションの追加・削除」を参照してください。



1. デスクトップのショートカットから『UNION Playerの削除』をダブルクリックします。



2. お使いのコンピューターによっては、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) による警告メッセージが表示される場合があります (OSや環境により表示画面が異なります)。

[はい]をクリックして、進んでください。
(実際の画面に応じて操作してください)



3. “削除”を選択して、[次へ]をクリックします。



4. 保持しているライセンスの返却を求めるメッセージが表示された場合は、[OK]をクリックし、ライセンスを返却してください (本書 P. 21 「ライセンスの取得と返却」参照)。



5. [はい]をクリックします。

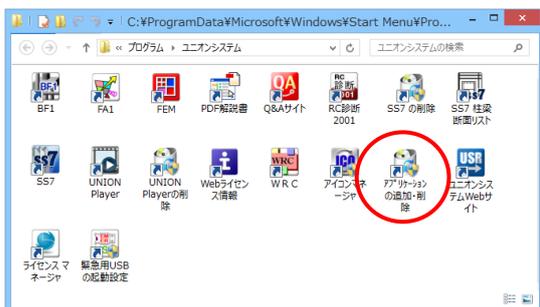


6. [OK]をクリックします。

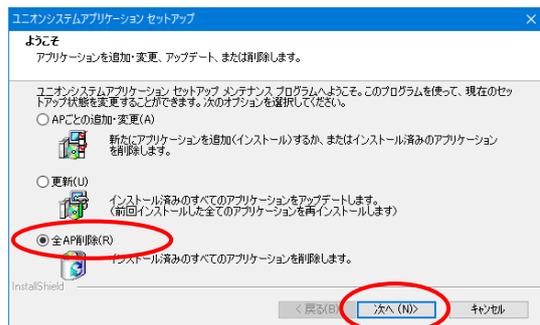
全アプリケーションの一括削除

セットアップディスクを使ってセットアップしたすべてのアプリケーションを一括削除する手順を説明します。一部のアプリケーションを削除する場合は、本書 P. 13 「アプリケーションの追加・削除」を参照してください。

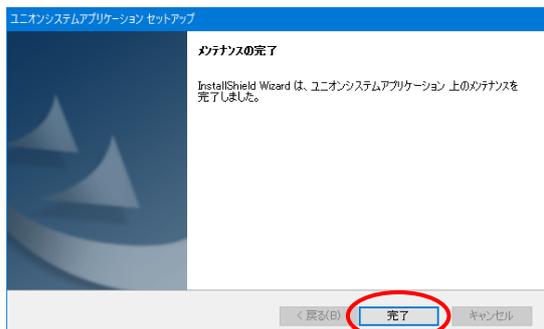
先に『UNION Player』や『SS7』のように、アプリケーション名に“削除”が付いている単独セットアップのアプリケーションを、前項の手順で削除してください。



1. デスクトップのショートカットから『アプリケーションの追加・削除』をダブルクリックします。
2. お使いのコンピューターによっては、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) による警告メッセージが表示される場合があります (OSや環境により表示画面が異なります)。画面に応じて、進んでください。



3. “全AP削除”をクリックします。
● 淡色表示され選択できない場合は、“更新”をクリックして、[次へ]をクリックし、本書P. 9手順20 から操作してください。
4. [次へ]をクリックします。
5. 保持しているライセンスの返却を求めるメッセージが表示された場合は、[OK]をクリックし、ライセンスを返却してください(本書P. 21「ライセンスの取得と返却」参照)。



6. [完了]をクリックします。
7. 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。
8. すべてのアプリケーションが削除され、デスクトップのショートカットも無くなります。



再度アプリケーションをセットアップする場合は、コンピューターに初めてセットアップする場合と同じく、本書 P. 5 「3 アプリケーションのセットアップ」の操作手順でセットアップしてください。

5 アプリケーションのアップデート

Web サイトより「ダウンロード」ページに進み、アップデートファイルをダウンロードして実行します。
ダウンロードページの案内に従って操作してください。

ここでは2017年10月時点のWebサイトを例に説明しています。



1. Webサイトのトップページで、 をクリックします。



2. ユーザーIDとパスワードを入力して、 をクリックします。

3. 手順1のトップページに戻ります。

4.  をクリックします。



5. Webサイトの「ダウンロード」ページから、アップデートするアプリケーションを選択します。

6. 例では『SS7』をクリックします。

アップデートファイル			
Super Buildシリーズ			
SS7	Ver.1.1.1.5a	宅造構築	Ver.1.60
SS3	Ver.1.1.1.44	積算	Ver.2.34
RC診断2001 Ver2.6 (2014)	管理番号008	RC2次部材	Ver.1.26
S耐震診断	Ver.2.01	US2-改訂版	Ver.6.47
Op.官庁施設耐震診断	Ver.1.83	インロー	Ver.2.30

7. 更新内容の案内にジャンプします。



8. 画面をスクロールして更新内容を確認してください。

5 アプリケーションのアップデート

注意事項

- ソフトウェアをご使用になる前に、**PDF 重要事項の説明書**と**PDF ソフトウェア使用許諾契約書**をよくお読みください。ご使用になった時点で、重要事項の説明書とソフトウェア使用許諾契約書に同意されたものとさせていただきます。
- アップデートを実行する前に、他のアプリケーションソフトを終了してください。
- インストール手順は、ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、画面上の指示にしたがってインストールを完了してください。
- ダウンロードには、IDとパスワードが必要です。対象者は、『Super Build 総合メンテナンス』ご契約者様です。
- ダウンロードファイルは、公開日に『Symantec AntVirus』でウイルスチェックを行い、安全を確認しております。



Internet Explorer®11 の場合



mozilla firefox の場合



Google Chrome の場合、ダウンロードが始まります。



9. ページの末あたりに、ダウンロードボタンがあります。

10. 注意事項や条件を読み、よければ



をクリックします。

11. お使いのブラウザにより動作が異なります。

画面に応じて、ファイルを保存し、ダウンロードが終了すれば、保存先フォルダーを開きます。

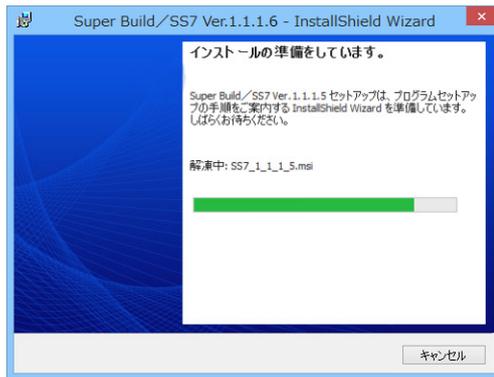
12. ダウンロードしたファイルのアイコンをダブルクリックします。

13. お使いのコンピューターによっては、ユーザーアカウント制御 (UAC; User Account Control) による警告メッセージが表示される場合があります (OSや環境により表示画面が異なります)。

実際の画面に応じて操作してください。

左の画面になった場合は「詳細情報」をクリックして、[実行]をクリックします。

[はい]をクリックして、進んでください。

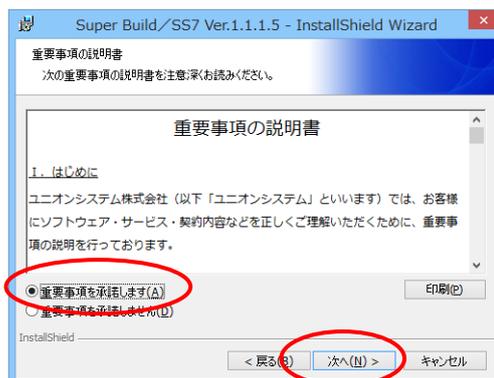


14. 準備が始まりますので、しばらく待ちます。

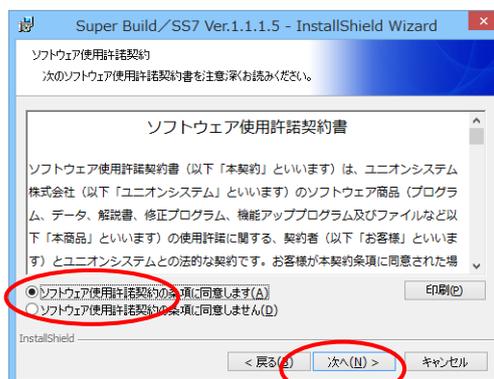


15. アップデートするアプリケーションとバージョンが表示されます。

16. [次へ]をクリックします。

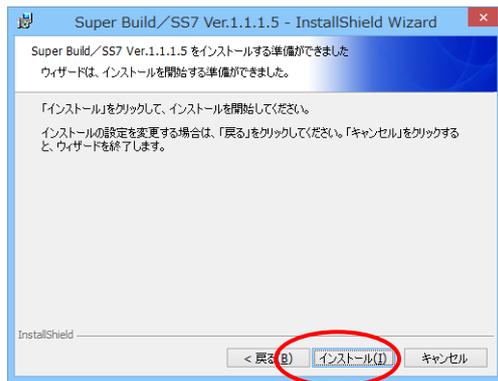


17. 重要事項が表示された場合は、重要事項を読んで、“重要事項を承諾します”をクリックして、[次へ]をクリックします。

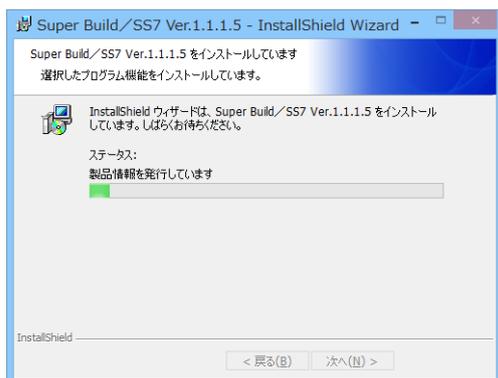


18. ソフトウェア使用許諾契約書が表示された場合は、ソフトウェア使用許諾契約書を読んで、“ソフトウェア使用許諾契約書の条項に同意します”をクリックして、[次へ]をクリックします。

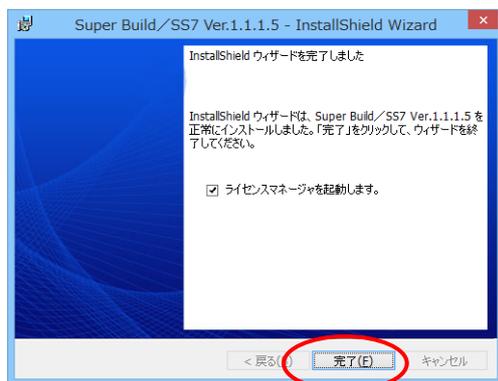
5 アプリケーションのアップデート



19. 「インストール」をクリックします。



20. インストールが始まります。
途中で、電源を切ったり、アプリケーションを起動したりしないでください。



21. これでアップデートは終了です。

22. “ライセンスマネージャを起動します”にチェックが付いている場合、つづけてライセンスマネージャが起動します(本書P. 22 手順5)。

6ライセンスマネージャ

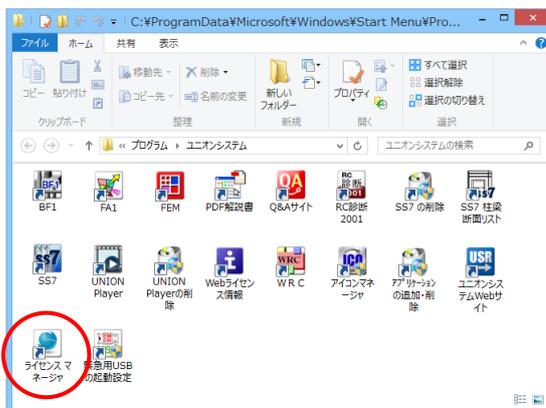
ライセンスの取得と返却

『ライセンスマネージャ』を使って、「ライセンス管理サーバー」に登録しているライセンスをコンピューターに取得します。または、コンピューターで保持しているライセンスを「ライセンス管理サーバー」に返却します。

ライセンスの取得と別のライセンスの返却とが同時にできます。



1. デスクトップの[ユニオンシステム]のアイコンをダブルクリックします。

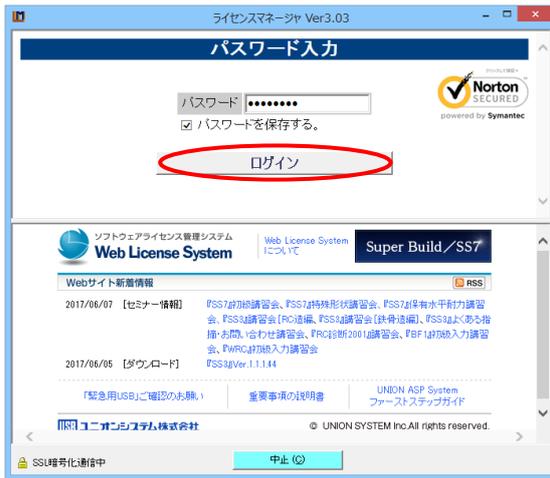


2. 『ライセンスマネージャ』のアイコンをダブルクリックします。



3. 『ライセンスマネージャ』が起動します。
4. [ライセンスの取得・返却]をクリックします。

6 ライセンスマネージャ

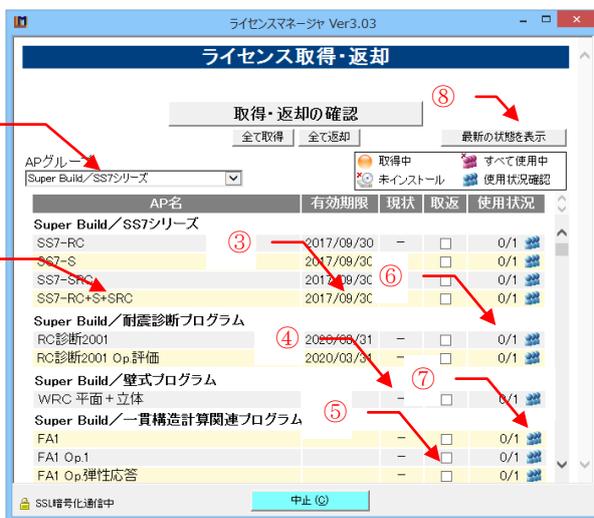


- 「ライセンス管理サーバー」にログインします。
パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



アルファベットの大きい文字と小さい文字の区別に注意してください。

「パスワードを保存する」にチェックを付けると、次回からパスワード入力が省略できます。



- 購入したライセンスの一覧が表示されます。

【表示内容と機能】

- ①シリーズへのジャンプ指定
- ②AP名 (アプリケーション名)
- ③有効期限
- ④取得中は🟡, 取得してなければ🟢
- ⑤取得・返却を指示するチェック
すべて使用中のとき🔴が表示されます。
- ⑥ライセンスの使用数/総数
- ⑦🔵アイコンをクリックすると、現在の使用者が確認できます。
- ⑧最新の状態を表示
最新の状態に更新します。



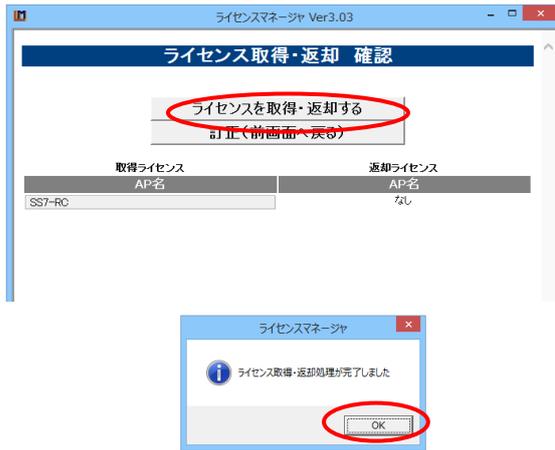
- AP名をクリックします。
「取返」欄が☑になれば取得する指定になり、☑が☐になれば返却の指定になります。

一度に複数のアプリケーションを取得したり、返却したりできます。必要な分だけ繰り返します。

[全て返却] をクリックすると、全ライセンスのチェックが外れて一括返却することができます。



- 取得または返却の指定が終われば、[取得・返却の確認]をクリックします。



9. ライセンス取得・返却の最終確認の画面です。この時点では、まだライセンスは取得できていません。よければ[ライセンスを取得・返却する]をクリックします。選択をやり直す場合は、[訂正(前画面へ戻る)]をクリックします。

10. 取得・返却完了のメッセージが出ます。[OK]をクリックします。



11. 起動時の画面に戻ります。

12. [終了]をクリックします。

ライセンス管理の補助機能

ライセンスマネージャは、ライセンスの取得と返却の他に、ライセンス管理を補助する機能を持っています。

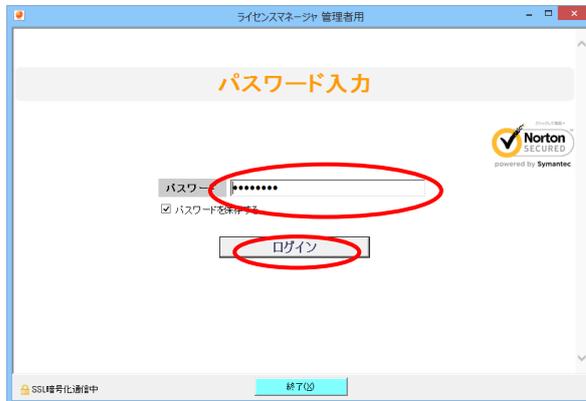


起動時の画面の各ボタンには、以下の機能があります。

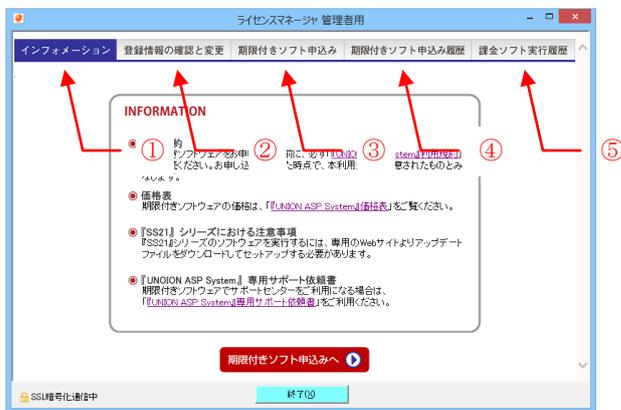
- ①全ライセンス使用状況
ライセンスの使用状況を一覧で確認できます。
- ②全ライセンスの使用ログ(履歴)
どのコンピューターが、いつどのライセンスを取得したか確認できます。
- ③ご契約アプリケーションの情報
ご契約いただいているアプリケーションを一覧で確認できます。
- ④管理者メニュー&ASP申し込み
パスワードや期限の設定、『UNION ASP System』(期限付き一時使用)の申し込みを行います。

管理者メニュー

パスワードの変更、ライセンス保持期間の設定、期限付きソフトの申し込みと履歴が確認できます。



1. ライセンスマネージャの起動時の画面で、
[管理者メニュー&ASP申し込み]をクリックします。
2. 管理者のパスワードを入力し、[ログイン]をクリック
します。初期値はライセンスマネージャのパスワード
と同じです。
アルファベットの大文字小文字の区別に注意してく
ださい。
"パスワードを保存する"にチェックを付けると、次回
からパスワード入力省略できます。



3. 「管理者メニュー」が現れます。

- ①インフォメーション
- ②登録情報の確認と変更
- ③期限付きソフト申込み
- ④期限付きソフト申込み履歴
- ⑤課金ソフト実行履歴

該当するアプリケーションがないため、解説して
いません。

(1) パスワードとライセンス保持期間の変更



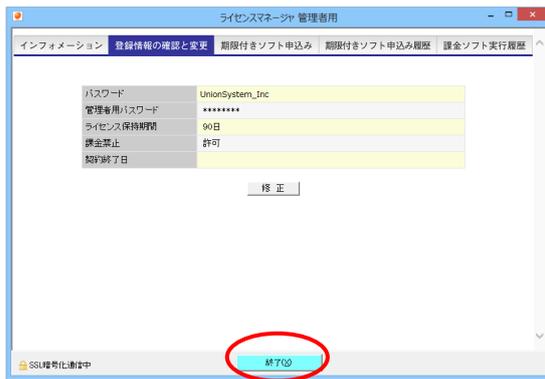
1. 管理者メニューから[登録情報の確認と変更]をクリ
ックすると、つぎの設定が変更できます。
・ログインパスワード
・管理者用パスワード
・ライセンス保持期間(自動返却の間隔)

[修正]をクリックすると、修正画面に移ります。

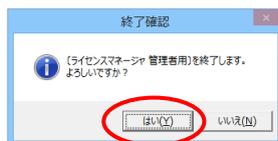


2. ログインパスワード、管理者用パスワードは、変更
する場合のみ入力してください。
パスワードは、半角4文字以上20文字以下、全角お
よびスペースは指定不可です。
 パスワードは、システム上、弊社で確認できません。
お客様ご自身で管理をお願いします。
万一、パスワードを忘れた場合、サポートセンターにご連絡いた
だくことで初期値に戻すことができます(営業時間内に限ります)。
3. ライセンス保持期間は、1～90日の間で設定できま
す(初期値は90日)。
1日では取得日の24:00:00まで有効。取得日から
起算し、期日の24:00:00まで有効です。
4. [決定]をクリックします。

6 ライセンスマネージャ



5. 設定が反映されますので確認してください。
ただし、管理者用パスワードは確認できません。
6. 管理者メニューのいずれかをクリックして選択するか、[終了]をクリックします。



7. [はい]をクリックすると、管理者メニューが終了します。

(2) 期限付きソフトの申し込み（『UNION ASP System』の利用）

『UNION ASP System』の利用方法を説明します。



1. 管理者メニューから[期限付きソフト申し込み]をクリックします。
画面下部には、申込み済みソフトの一覧が表示されます。

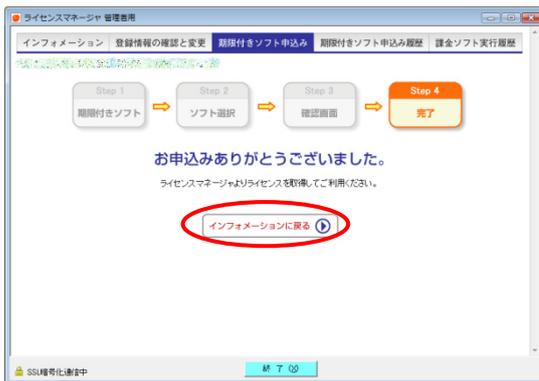
2. [新規申込み]をクリックします。



3. アプリケーションと期間を選び、本数を指定します。申し込み内容に応じて金額が決まります。
4. 開始日が空欄の場合、画面に表示されている基本開始日になります。
5. [申込み内容の確認]をクリックして確認画面に移ります。



- 申込みソフト一覧と合計金額を表示します。
- よければ[申込み]をクリックします。
[訂正]をクリックすると前の画面に戻ります。
[キャンセル]をクリックすると前の画面に戻って入力した値は、クリアされます。



- [インフォメーションに戻る]をクリックします。
開始日以降に、ライセンスが取得できます。



ライセンスを取得するには、あらかじめアプリケーションをセットアップする必要があります。

(3) 期限付きソフト申込み履歴

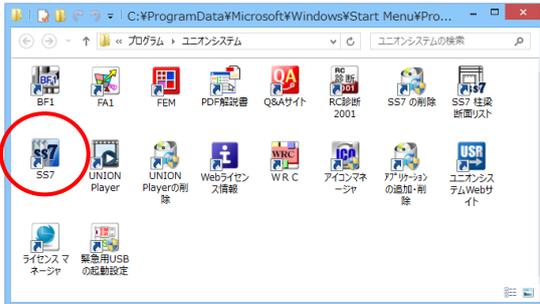


- 管理者メニューから[期限付きソフト申込み履歴]をクリックします。
- 申込み済みソフトの履歴一覧が表示されます。
- 管理者メニューのいずれかをクリックして選択するか、[終了]をクリックして 管理者メニュー を終了します。

7 アプリケーションの起動と終了

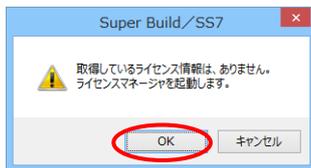
アプリケーションの起動

スタートメニューまたはショートカットからアプリケーションアイコンをクリックします。
ここでは『Super Build/SS7』を起動する操作を例に説明します。



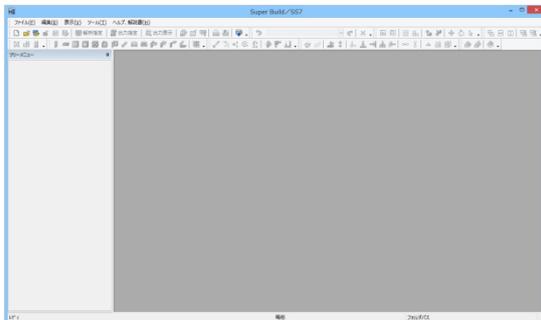
1. デスクトップの[ユニオンシステム]のアイコンをダブルクリックします。

2. 『SS7』のアイコンをダブルクリックします。



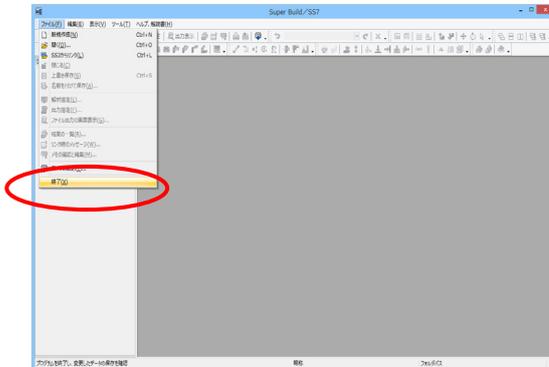
3. ライセンスを保持していない場合、ライセンスの取得を促す画面が表示されます。

4. [OK]をクリックします。
本書P. 22 手順5 「ライセンス管理サーバー」にログインして、ライセンスを取得してください。
[キャンセル]をクリックすると、アプリケーションは起動しません。

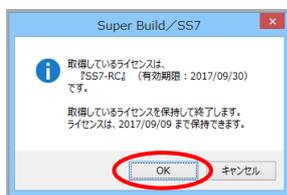


5. 『Super Build/SS7』が起動します。

アプリケーションの終了



1. 「ファイル」メニューをクリックし、[終了]をクリックします。



2. [OK]をクリックします。
これでアプリケーションが終了しました。
ライセンスは保持していますので、次回はすぐに起動できます。
[キャンセル]をクリックすると、アプリケーションは終了しません。
3. ライセンスを返却する場合は、本書P. 21「ライセンスの取得と返却」を参考に、ライセンスを返却してください。

8トラブルシューティング

セットアップに関する疑問や問題について、Q&A形式で説明します。

Q1	ユーザーIDとパスワードを変更することはできますか？
A1	ユーザーIDは変更できません。 パスワードは、管理者メニューから変更できます。（本書 P.25）
Q2	複数のユーザーIDが使えますか？
A2	ユーザーIDは1社（1ユーザー）に一つです。1つの取引先口座が『Super Build 総合メンテナンス』または『Super Build 個別メンテナンス』の契約口座になっています。本支店でユーザーIDを分ける場合、別々に契約していただく必要があります。
Q3	セットアップの際、ユーザーIDを間違えてセットアップしました。
A3	ユーザーIDは変更できません。サポートセンターにお問い合わせください。
Q4	アプリケーションを起動すると「ライセンス保持期間が満了しているため起動できません」となります。
A4	ライセンス保持期間が過ぎています。ライセンスマネージャを起動してライセンスを取得してください。
Q5	ライセンスの保持期間を短くできませんか？
A5	保持期間は管理者メニューの中で設定できます。（本書 P.25） 1～90日間で、初期値は最長の90日です。
Q6	ライセンスマネージャのお知らせ画面が表示されません。
A6	インターネット接続に問題が生じている可能性があります。 1. ブラウザでWebサイトのページを見ることができない場合、御社のコンピューターやネットワーク環境に問題があると思われます。御社のシステム管理者やインターネット接続会社にご相談ください。 2. ブラウザでWebサイトのページを見ることができるとき、セキュリティソフトの影響が考えられます。一時的にセキュリティソフトやファイアウォールを無効にするか、ファイアウォールの設定でライセンスマネージャの接続を許可してください。
Q7	今まで使えていたが、急にライセンスマネージャが起動しなくなった。
A7	Q6と同じ現象、原因が考えられます。
Q8	ライセンスマネージャでライセンスにチェックを付け、確認画面で“取得ライセンス”に表示されているにもかかわらず、取得できないことがある。
A8	取得・返却の最終確認の画面(本書P.23 手順9)では、まだ取得できていません。この画面のまま時間が経過した場合、別の人が先にライセンスを取得されていることがあります。[訂正(前画面へ戻る)]で前の画面に戻り、[最新の状態を表示]をクリックして確認してください。
Q9	アイコンが『ライセンスマネージャ』と『アプリケーションの追加・削除』だけになり、アプリケーションのアイコンが消えてしまった。
A9	ライセンスの情報を更新する際に、何らかの原因で情報を得ることができなかったことが考えられます。『ライセンスマネージャ』を実行して[ライセンスを取得・返却する]まで行ってください。
Q10	自動アップデートを実行中「Super Build/SS3 には、有効期限が設定されていません。処理が継続できないため、中断します。」と、メッセージが出て続行できません。
A10	総合メンテナンスの期限更新が認識できなかった場合、『SS3』はアップデートできません。この場合、『ライセンスマネージャ』を実行して[ライセンスを取得・返却する]まで行い、有効期限を更新してください。期限が未更新であっても、この操作により『SS3』を除いて他のアプリケーションはアップデートできるようになります。

更新履歴

2017年12月1日 DVD リリース6.00対応

旧ページ	新ページ	内 容
表紙	←	サブタイトルを「Web ライセンス対応&ライセンスマネージャ機能説明」から『Web License System』に変更しました。
全ページ	—	最近のネットワーク環境に応じて、ネットワーク管理に関する内容を整理しました。解説書の構成と内容を全面的に変更しました。アプリケーションのセットアップや削除の説明をDVD 6.00の動作に合わせました。
3~4	4	「Web ライセンス管理の概要」の「概要」「セキュリティ・トラブル対策」「動作環境」を「2『Web License System』について」とし、内容を刷新しました。

2014年1月20日 DVD リリース5.06対応

旧ページ	新ページ	内 容
3	←	「動作環境」に「Windows 8/8.1」を追加しました。(5)対応アプリケーションを“DVD Release5.06”に更新しました。
-	45	「トラブルシューティング」に“Super Build/SS3 には、有効期限が設定されていません〜”を追加しました。

その他、誤字・脱字を修正しました。

2011年2月10日 DVD リリース5.05対応

旧ページ	新ページ	内 容
-	-	CD-ROM をDVD に変更しました。
5	3	動作環境が変わりました。
8, 24	6, 20	起動画面が変わり、ダイレクトに選択できるようになりました。
13, 26	10, 22	USB プロテクトをご利用になる際の注意を追記しました。
15	12	ライセンスの取得・返却が終了すると、アップデートが始まります。
18	15	AP 名をクリックしても“レ”を切り替えることができます。
52	42	“追加・変更”が淡色表示のときは、アップデートが必要です。

その他、誤字・脱字を修正しました。

第1版 2003年3月 発行

セットアップガイド 『Web License System』

2003年3月 初版 発行

2017年12月1日 版 発行

発行者・発行所 **ユニオンシステム株式会社**

〒542-0012 大阪市中央区谷町 6-1-16 ナルカワビル

©UNION SYSTEM Inc. All rights reserved.



ユニオンシステム株式会社